



上村松篁 「樹蔭」 昭和23年(1948) 第1回創造美術展

“創造”

上村
SHOKO

松篁美術

結成まで

7月15日(土) - 9月24日(日)

〔休館日〕月曜日(祝日の場合は開館翌日休館)

〔開館時間〕10時~17時(入館は16時まで)

〔入館料〕大人(高校生・大学生を含む)820円、小学生・中学生410円

〔主 催〕公益財団法人松伯美術館

館長 上村淳之による美術講演会 9月2日(土) 14時~15時



上村松篁 「羊と遊ぶ」 昭和13年(1938) 第11回青甲社展

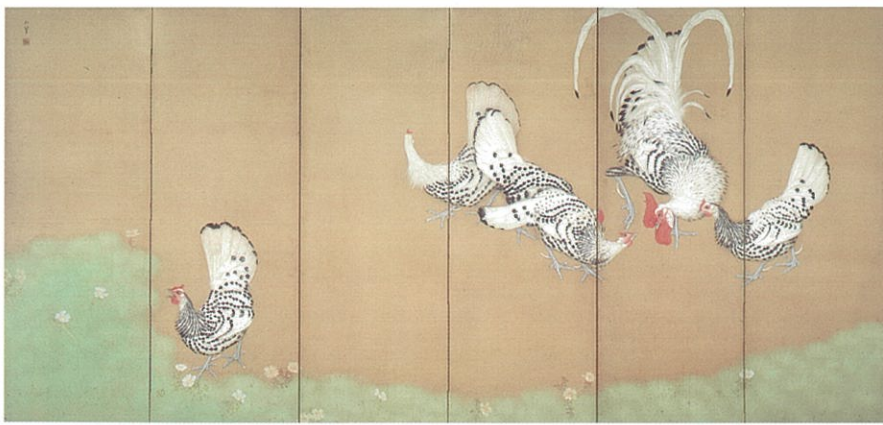
松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号
Tel.0742-41-6666

松伯美術館 検索





上村松篁 「閑庭迎秋」 大正10年(1921)



上村松篁 「春園鳥語」 昭和4年(1929)



上村松篁 「早秋」 昭和16年(1941)



上村松篁 「月夜」 昭和14年(1939)



上村松篁 「青柿」 昭和22年(1947)



上村松篁 「金魚」 昭和4年(1929)

我等は世界性に立脚する日本絵画の創造を期す

「創造美術」は、自由な画壇を志し、「我等は世界性に立脚する日本絵画の創造を期す」と宣言して、昭和23年(1948)に上村松篁らをはじめとする日本画家によって結成された美術団体です。

日本画家 上村松園の息子、上村松篁(1902~2001)は、京都市立美術工芸学校(美工)本科4年のころ、画家として志を立て、京都市立絵画専門学校に入学すると同時に、西山翠嶂画塾(のち青甲社)に入って研鑽しました。その後、美工の教師になった松篁は、画学生たちが画壇で出世するために塾に入り、そこで師匠やその側近に気を使って精力をすり減らすのを、常々憂えていました。そして、昭和22年(1947)日展の審査員となったとき、情実や派閥工作がある内情に憤慨し、新団体作りに動き出し、「創造美術」を旗揚げしました。

本展では、「創造美術」を結成するまでの松篁の足跡を中心に展示します。

館長 上村淳之による 美術講演会

【座席定員】

50名(座席指定)

(事前申込による抽選制)

【日時】 9月2日(土)14時~15時

【場所】 松伯美術館展示室

【聴講料】 無料、但し入館料が必要

【申込方法】 往復はがき「往信裏面」に、①郵便番号 ②住所 ③名前

④電話番号 ⑤参加希望人数(2名まで)を明記して

美術館宛に郵送

【申込締切】 8月14日(月)必着

※はがきに記載された、個人情報、本催事のお申込みのみ使用し、厳正に取扱います。

特別展示

上村松園

「人形つかい」(全期間)

「雨を聴く」

(7月15日~8月20日展示)



ほか

上村松園 「美人納涼」 昭和7年(1932)
(8月22日~9月24日展示)

松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

松伯美術館「友の会」会員募集中!

無料入館ほか様々な特典をご用意、皆さまのご入会をお待ちしております。



松伯美術館は、Googleが提供するGoogle Arts&Cultureに参加しています。当館所蔵作品の高解像度画像や360°のパノラマ画像「ミュージアムビュー」で館内の様子をご覧いただけます。

<https://artsandculture.google.com/> ▶ [shohaku](#) 検索

交通のご案内

近鉄奈良線「学園前駅」北口バスターミナル⑤・⑥番のりばよりバス約5分、「大洲橋(松伯美術館前)」下車、大洲橋を渡った右側。 ※駐車台数に限りがあるため、「電車+バス」のご利用をお願いします。

